

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”

ふくしひろは

太宰府市社会福祉協議会

社協だより

No.112

2017
6月1日号



みんなでうたおう♪ 岩崎記代子さん ♪ミニコンサート♪ 6月20日(火)開催

写真は昨年度の様子です。詳しくはP10をご覧ください。

トピックス

◆平成29年度 社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 基本方針及び重点施策 (P5)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。) 社協だよりの音声テープ、点字版の貸出も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。

まち あなたの地域のアンテナ役！私たち福祉委員です！

3月7日(火)、総合福祉センターにて、平成28年度4回目の福祉委員研修会が56名参加の中、開催されました。

今回は福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課 ^{の まぐち}野間口さんを講師としてお招きし、県内外の福祉委員活動の状況についてお話しいただきました。

他の地域で取り組まれている見守り活動や交流活動などについて、たくさんの方の事例を報告いただき、福祉委員の役割や必要性を改めて確認することができる内容でした。

後半は「地域で活動する上での困りごと」をテーマに、班ごとに意見交換を行いました。

福祉委員さん同士、普段の活動の中で気になっていることについて情報交換される様子が見られ、参加者からは「他地区の状況を知ることができて良かった。今後の活動の参考にしてみたい。」という声も聞かれるなど、大変有意義な研修会となりました。

本年度も引き続き、地域における福祉委員活動のさらなる活性化に取り組んでいきます。



福岡県社会福祉協議会 野間口さん



後半は、皆さん熱心に、地域での活動について情報交換をされる様子が見られました。

防災豆知識 《大雨・暴風編》 いざという時に慌てないように、日頃から災害時の対応について考えましょう！



防災クイズ

Q 風水害から身を守るための行動として間違っているものは、次のうちどれでしょう？

- ① 日頃から排水設備を点検・清掃する
- ② 集中豪雨時など、河川や用水路があふれて危険な状況になっていないか、実際に近くまで行って確認する
- ③ 浸水時、水位が太ももの高さを超えると安全に歩行することが 難しくなるため、水位がひざまで来た段階で早めに避難する



風水害は事前の備えが重要

梅雨前線や秋雨前線が停滞することで、しばしば大雨が降ります。また、30年間(1981年から2010年まで)の平均では26個もの台風が発生。接近・上陸すれば暴風や大雨となり、冠水や河川が氾濫することもあります。最新の気象情報などを常にチェックし、災害から身を守ることが大切です。ハザードマップなどを確認し、危険性が高い場所を事前にチェックしておきましょう。

A ②・③

局地的な集中豪雨が発生すると、河川や用水路は水があふれ、激しい水の流れができることがあるので、絶対に近づかないようにしましょう。

また、浸水時の歩行可能な水位の目安は、ひざ下までです。水位が低くても水の勢いで動けなくなる危険性があるので、水が流れてきたら高所へ早急に避難しましょう。



社協事業の紹介 「小地域福祉 活動の推進」

太宰府市社協の取り組みをご紹介します！

太宰府市社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けることができる「福祉のまちづくり」をめざし、地域福祉をはじめ、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など、幅広い分野の福祉事業を展開しています。今回は「小地域福祉活動の推進」についてご紹介します！

小地域福祉活動とは、概ね自治会単位の範囲で実施される福祉活動（見守り活動、サロン活動など）を指し、社協ではその活動を推進する団体を通称「ひまわり会」と呼んでいます。

ひまわり会は各地区の地域福祉活動推進のため組織されたボランティアグループで現在44自治会中、42自治会にて組織化されており、社協では、ひまわり会活動や組織化の支援を行っています。（各地区のひまわり会活動については、4ページの「ひろがれ！地域の輪」で毎号ご紹介していますので、そちらもぜひご覧下さい！）

そのうちのひとつが「小地域福祉活動実践者研修会」です。この研修会は地域福祉活動に携わっている方を対象に、情報提供や地域間の交流、つながりづくりの場として開催し、各地区の活動の活性化を図っています。

平成28年度は3月に研修会を開催し、組織化済みの42自治会のうち36自治会から、各地区のリーダーを含む71名の方にご参加いただきました。他地区での活動の情報が得られる場として、例年たくさんの方が参加される研修会となっています。今回は「地域福祉活動を行う上での困りごと」をテーマに、班ごとに分かれてグループワークを行いました。各地区の活動状況の情報交換、困りごとの共有及び解消のアイデア検討などを行う中で、参加者同士のコミュニケーションが生まれ、大変有意義な機会となりました。

参加者からは「他区の活動の状況が分かった。みなさん悩みながら活動を頑張っている姿に元気をもらいました。もっと交流できたらいいなと思いました。」「各地区の地域活動のアイデアが、いろいろな考え方の参考になりました。」などの感想をいただいています。

このような研修会の他、社協では共同募金を財源とした活動助成金の交付なども実施し、地域福祉活動の活性化につながるような支援を行っています。

平成28年度の実践者研修会の様子



まずは緊張をほぐすため自己紹介から。すでに盛り上がっている班も！



普段の活動で感じている困りごとについて話し合い、出てきた課題を分類して、解決のためのアイデアを考えます。



最後は各班で考えたアイデアを発表。他地区の取り組みを参考に、自分の地区にも取り入れてみようという声も聞かれました。

今月の オススメ

レクリエーション用具カタログ vol.8

小地域福祉活動（ひまわり会活動）や子育てサロン、自治会や福祉施設等が行う地域交流活動などに無料で貸出しています！

その他のレクリエーション用具については、ホームページにて写真付きで紹介しています。

無料貸し出し

♪ ディスカン（在庫：2セット）



● 赤と青の2チームに分かれて、1チーム6枚の円盤を投げ、どちらがポイント（黄色の円盤）に近づいているかを競う簡単なスポーツです。

● 年齢、性別問わず、初めての方でも楽しめます。

♪ フレーベル積み木（在庫：1セット）



● ドイツのデュシマ社の積み木で、面取りされた触り心地の良い7種類のピースが合計100個入っています。

● 一般的な積み木と比較すると少し小さく作られており、子どもの小さな手に収まるサイズです。

★利用を希望される方★

問い合わせ：太宰府市社会福祉協議会

TEL:923-3230

社会福祉協議会の窓口まで印鑑をご持参の上、お越しください。（貸出中で在庫がない場合もございますので、事前にお問い合わせいただくことをおすすめします。）

※営利目的でのご利用は禁止しています。

※個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

賛助会加入 のお願い！

～ご支援いただくこと、それは手軽にできる
地域福祉活動への参加のひとつです～

【平成28年度実績】

	件数(前年度比)	金額(前年度比)
一般賛助会費	1,030件(253件増)	1,208,852円(311,852円増)
特別賛助会費	51件(12件増)	550,000円(158,000円増)
合 計	1,081件(265件増)	1,758,852円(469,852円増)

※合計件数は約32.5%増、合計金額は約36.5%増となりました。

※いただいた会員様の個人情報、賛助会の目的以外に利用することはありません。

● 一般賛助会費 1口 1,000円

◆ 特別賛助会費 1口 10,000円

昨年度、ご加入いただきご支援いただいた皆様、また平成29年度既にご加入いただきました皆さま、誠にありがとうございます。この紙面にて、御礼にかえさせていただきます。

●賛助会員加入手続き

◆当社会福祉協議会の窓口において、いつでも加入の受付をしています。

◆お電話いただければ、自治会等の例会やひまわり会、サロン等に職員が加入手続きにお伺いします。

◆金融機関から振込をしていただくこともできます。

振込口座

筑紫農協 太宰府中央支店 普通 No.0033326

口座名義

しゃかいふくし ほうじん だざい ふ し しゃかいふくし きょう かい
社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会



三条台区ひまわり会

～“健脳・体操・おしゃべり”をモットーに!～

プロフィール

活動日：毎月第4木曜日10:00～12:00

活動場所：三条台公民館

活動内容：毎月第4木曜日を「ふれあいの日」とし、認知症予防ゲーム、料理教室、体操、食事会、講演会、バスハイクなどを実施。

一言メッセージ

ひまわり会会員は男性4名、女性6名ですが、各々の分担を決めて楽しく活動しています。“全員参加”で活動できるのがいいところだと思っています。三条台は高齢者が多い地域ですが、「ふれあいの日」には坂の上の公民館まで多くの方に参加していただいています。特に男性の参加が多いのが特徴です。三条台区の皆さんのご参加をお待ちしております。



三条台区ひまわり会のみなさん



リンパマッサージも取り入れています



認知症予防の“色あてクイズ”



ひまわり会会員お手製の“いもぜんざい”をみんなで食べました

取材を終えて

4月のふれあいの日には20名を超える参加者で公民館は活気に溢れていました。認知症予防の一環で取り組まれていた様々なクイズには出題者も回答者も楽しめる工夫が考えられていて、あちらこちらから「あーおもしろかあ!」と聞こえてくる声がとても印象に残っています。笑い声の絶えない三条台区ひまわり会がより発展していきますように、これからの活動も応援しています!

平成29年度

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

基本方針及び重点施策

最近の動向

現在のわが国は、急速な少子高齢化の進行に加え、地域社会のあり方の変化に伴って、福祉ニーズが多様化、複雑化しています。

厚生労働省では「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」のもとで、「我が事、丸ごと地域共生本部」を設置するなど、さらなる福祉制度の改革に向けた検討が行われており、すべての地域住民が「我が事」として、「当事者」として、さまざまな福祉課題や生活課題に向き合いながら、地域のネットワークと住民同士が支えあうという新たな協働による仕組みづくりと、実践を積み重ねていくことが求められています。

また、近年、各地で自然災害が頻発していることから、「避難行動要支援者」への支援体制及び災害ボランティア支援センターの体制整備が重要視されています。

基本方針

本年度の基本方針としては、本年 4月 1日から改正社会福祉法が全面施行されたことから、法令遵守はもとより、適切かつ迅速に対応していきます。

また、本年 4月から本格施行となった改正介護保険法における「新しい総合事業」について、その一環である「生活支援体制整備事業(生活支援コーディネート事業)」を太宰府市から受託すべく、早急に詰めの作業を行っていきます。

次に、地域福祉の推進をはじめとした福祉サービスについては、人間の尊厳を基調とした取り組みを進めるとともに、社会的孤立や認知症、経済的困窮や子どもの貧困の問題など、「制度の狭間」で支援を必要とされている方々などへの取り組みを進め、地域と「顔の見える」関係づくりに努め、自治会、民生委員・児童委員や福祉委員など関係者による小地域福祉活動の充実、強化を図っていきます。

また、本会の意義や役割、実施事業の内容など、社協だより「ふくしのひろば」やホームページにおける広報はもとより、積極的に地域に出向くとともに、さまざまな機会を捉えて、総合的な情報宣伝活動を展開します。

さらに、“あんしんシステム「ほのぼののサービス」事業”をはじめ、高齢者福祉や障がい者福祉、ひとり親家庭への支援、子育て支援、福祉バスの運行及びボランティア活動などにおいても、一層の充実に努めます。

保育所太宰府園については、入所定員を20名増の 110名として、待機児童の解消に資するなど、今後とも保育サービスの向上に努め、地域に根ざした保育拠点をめざしていきます。

平成29年においては、具体的に次の 7項目を重点施策に掲げ、地域福祉の向上及び組織強化を図ります。



重点施策

1. 法人組織の強化

改正社会福祉法のもと、公益性・非営利性を備えた社会福祉法人として、福岡県及び筑紫地区の社会福祉協議会と連携を取りながら、適正な経営に努めていきます。



- 市内12の社会福祉法人と連携した「太宰府市社会福祉法人連絡会」(仮称)を新たに組織し、情報交換を行いながら、「地域における公益的な取組」を実施していきます。
- 賛助会員の拡大への取組強化及び、社協だより「ふくしのひろば」の紙面広告等、一層の自主財源の確保に努めていきます。

2. 第3次太宰府市地域福祉活動計画の取組

第2次太宰府市地域福祉活動計画に基づき施策や事業を実施するとともに、本年度は、地域の実情を踏まえ、行政をはじめ、関係機関や関係団体との役割分担を明確にした第3次活動計画を策定します。

3. あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業 (日常生活自立支援事業)の充実

高齢化の進行とともに認知症高齢者が増加する見通しとなっており、今後、さらに重要性が増してくることが予想される「ほのぼのサービス」事業の一層の充実を図ります。

本事業は“会員制の福祉サービス”として、判断能力が十分でない方々に対して相談や財産の管理などのサポートを行うものですが、会員数は県下でも最上位にあるなど、本会ならではの取り組みとして定着しています。

- 行政をはじめ、弁護士、医療機関、福祉施設等と連携しながら、専門性の高い個別支援活動として、本事業の充実に努めます。
- 親族や専門職による後見人が得られにくい方々に対して、本会が後見人となる法人後見業務も引き続き実施します。
- 地域に出向き、「ほのぼのサービス」事業や成年後見制度の認識を広めるなどの啓発活動にも努めていきます。



4. 小地域福祉活動の充実

地域住民、関係団体等と連携した福祉活動を進めることにより、地域のニーズを掘り起こし、「福祉のまちづくり」の根幹となる小地域福祉活動の一層の充実、強化を図っていきます。

- 自治会をはじめ、地域の「ひまわり会」や「ふれあい・いきいきサロン」等に積極的に出向き、地域住民と「顔の見える」関係づくりに努めます。
- 地域住民が抱える困りごとについて、気軽に相談することができるよう、「総合相談事業」及び「出前相談事業」を実施します。
- 社会福祉協議会が行う様々な事業について、積極的に情報提供を行うとともに、介護予防や認知症予防などの「福祉あんしん講座」や「防災講座」などを一体的に進める本会独自の「“社協”デー」に取り組みます。

5. ボランティアセンター機能の充実、強化

行政や太宰府市NPO・ボランティア支援センター等と連携しながら、市内におけるボランティア活動の活性化に取り組むとともに、ボランティア支援センターの体制整備に向けた取り組みを進めます。

- 地域住民の防災意識の向上を図るため、本年度も引き続き太宰府市NPO・ボランティア支援センターや太宰府市をはじめ、自治会及び関係団体等と連携を深めていきます。
- ボランティアとのコーディネート機能を果たす事業として、障がい者等の外出をボランティアで支える「移送サービス」について一層の充実を図ります。

6. 共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進

赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動は、住民相互のふれあいや助け合いの精神のもと、障がい者団体、ボランティア団体及び福祉施設への助成など、多様な民間福祉活動を財政面から支援する大切な仕組みとなっています。



- “自分のまちを良くするしくみ！赤い羽根共同募金”をキャッチフレーズに、共同募金の意義や必要性等の周知に努めます。
- 自治会や法人等との協力体制を強化・充実し、実績額の拡大に努めながら、共同募金を財源とする福祉事業を展開します。
- 共同募金自動販売機の設置について、その周知を図り、設置箇所の拡大に取り組みます。

7. 保育所太宰府園の保育事業の充実

保育所太宰府園の新園舎は、太宰府市の待機児童解消に資するため、入所定員を90名から20名増員した定員110名で本年7月に開園の予定です。

- 新園舎の完成を契機として、一層地域に密着した安全で質の高い保育事業を行います。
- 職員の専門性の向上に努め、個々の発達過程に即した乳幼児保育に力を注いでいきます。また、乳児の定員増に伴う対応については、職員同士の確認体制や危機管理体制を徹底するなど、チームワークの充実、強化を図ります。
- 地域子育て支援センター「たんぽぽクラブ」については、子育て中の親子の交流や関連情報の提供とともに、地域における子育て支援の充実を図りながら、活動の幅を広げていきます。
- 世代間交流や地域交流などに積極的に取り組みながら、「保育所」と「子育て支援センター」の二つの柱を軸に、地域の子育て支援機能の充実に努めていきます。

評議員の改選がありました。（任期：平成29年4月1日～平成33年度の定時評議員会終結時まで）

氏 名	推 薦 区 分	氏 名	推 薦 区 分
友 添 浩 一	行政(太宰府市)	佐 藤 榮 一	遺族連合会
三 輪 貴 代	自治協議会	竹 内 玄 也	長寿クラブ連合会
武 藤 三 郎	自治協議会	秋 田 頼 子	身体障害者福祉協会
大 末 精 一	自治協議会	小 田 壽 子	母子寡婦福祉会
西 村 一 子	民生委員児童委員連合協議会	則 松 浩 二	社会福祉施設
大 場 明	民生委員児童委員連合協議会	小 畑 信 彦	ボランティア団体
安河内 興 二	人権擁護委員	神 澤 純 一	部落解放同盟
伊 藤 絹 子	保護司会	吉 松 泰 子	識見を有する者(太宰府市)
岡 摂	中学校長会	高 田 弘 子	識見を有する者(太宰府市)

※平成29年4月1日現在(順不同・敬称略)

平成29年度一般会計予算

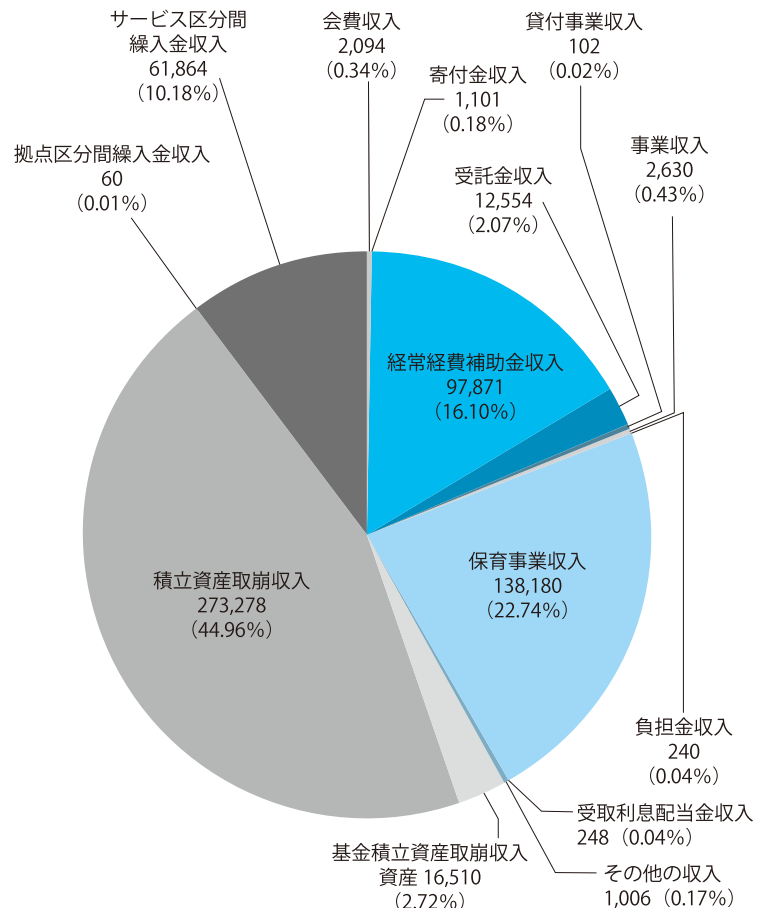
平成29年度当初予算の総額は、6億773万8千円です。前年度に比べると664万5千円の減(98.91%)です。収入支出ともに、内部での資金の移動6,192万4千円が含まれていますので、実質の予算額は、5億4,581万4千円となります。本年度は、例年と比べ保育所太宰府園建替え工事のために収入支出ともに約2億7,300万円の増となっています。

《収入》

総額6億773万8千円

(単位:千円)

区分	勘定大科目	当初予算
事業活動	会費収入	2,094
	寄付金収入	1,101
	経常経費補助金収入	97,871
	受託金収入	12,554
	貸付事業収入	102
	事業収入	2,630
	負担金収入	240
	保育事業収入	138,180
	受取利息配当金収入	248
	その他の収入	1,006
その他の活動	基金積立資産取崩収入	16,510
	積立資産取崩収入	273,278
	拠点区分間繰入金収入	60
	サービス区分間繰入金収入	61,864

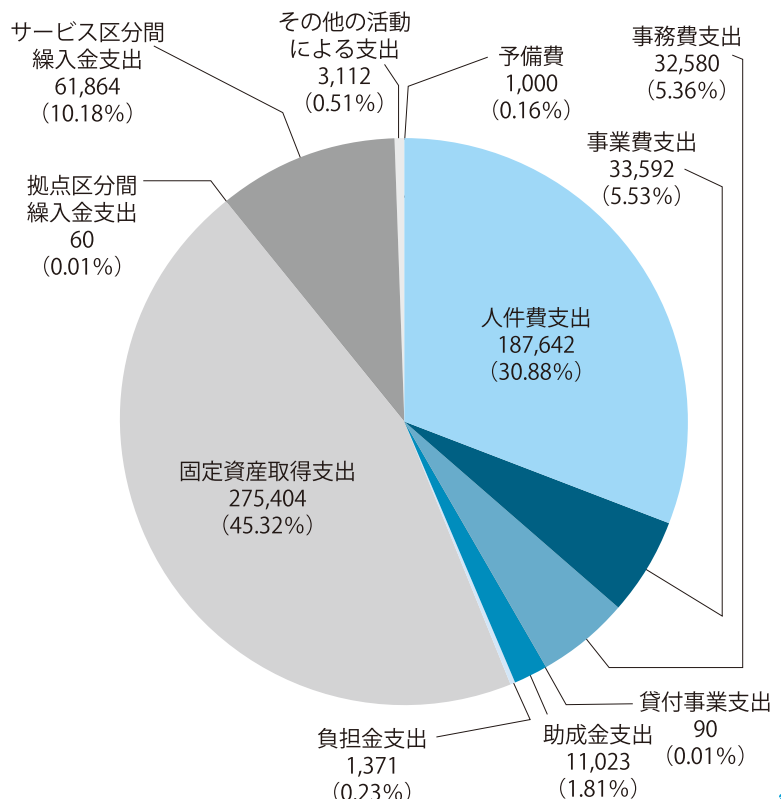


《支出》

総額6億773万8千円

(単位:千円)

区分	勘定大科目	当初予算
事業活動	人件費支出	187,642
	事業費支出	33,592
	事務費支出	32,580
	貸付事業支出	90
	助成金支出	11,023
	負担金支出	1,371
施設整備等	固定資産取得支出	275,404
その他の活動	拠点区分間繰入金支出	60
	サービス区分間繰入金支出	61,864
	その他の活動による支出	3,112
	予備費	1,000





春の健康診断は、一年の健康生活のスタートです。

保育所では園児が健康で安全に過ごせるよう一人ひとりの健康状態や発育及び発達状態を的確に把握することを目的として健康診断を年2回おこなっています。

よろしく
お願いします。

今年度は、4月20日(木)に1回目の健康診断を実施しました。

お医者さんは園の嘱託医である中嶋医院の中嶋博文先生です。この日は、事前に保護者から提出していただいた問診票にそって、年長さんから順番に一人ひとり丁寧に診て頂きました。緊張していた子どもたちもいましたが中嶋先生に優しく声をかけられリラックスして受けることができました。

今年一年、元気な身体で過ごしていきたいと思います。



いよいよ29年度がスタートしました!!

今年度は新しい職員を8名迎え、35名で保育が始まりました。

明るく楽しく安心して過ごせる保育を目指していきます。今回は0、1歳児を紹介します。

新入園児7名を迎えて **ひよこぐみ**
0才児クラスは10名になりました。

☆登園して大好きなお父さんお母さんから離れると泣き声の大合唱でしたが、職員に抱かれると安心した様子で表情も豊かになり、少しずつ園が居心地のよい場所になってきました。今では職員と目が合うとみんな素敵な笑顔を返してくれます。



楽しい遊びに
子どもたちが
集まってきました。

新入園児7名を迎えて **うさぎぐみ**
1才児クラスは19名になりました。

☆入園進級当初は、環境の変化に緊張する姿も見られましたが、少しずつ新しいクラスにも慣れ、好きな遊びを見つけて楽しんでいます。この日は、お部屋にマットやトンネルを出して元気いっぱい遊びましたよ。



長いトンネルに
興味津々です。
入ってみようかな?

社協ボランティアセンターだより

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578



“ボランティア活動保険”の 掛け忘れはありませんか？

ボランティア活動保険は、活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険で、年度ごとに加入が必要です。

社会福祉協議会窓口にて加入受付をしていますので、日頃の活動の安心のために是非ご利用ください。(申込みには印鑑が必要です。)

詳細については、社会福祉協議会までお問い合わせください。

登録ボランティアさんのご紹介！



手芸ボランティア あいの会

◎活動内容

- ・寄付でいただいた布などを使って、福祉施設や乳児院などに手作りの品をプレゼント
- ・勉強会やバスハイク研修の実施
- ・社協福祉まつり「出会いの広場」への参加

ボランティア室からにぎやかな声が
聞えていると思います。手芸が苦手な方でもOK!!
気軽にのぞきにきて下さいね。

◎活動日時・場所

毎月第2・4金曜日10:00～16:00
太宰府市総合福祉センター2階ボランティア室にて

♣ 太宰府市立老人福祉センター ♣

老人福祉センターは、市内に居住する高齢者の教養や健康など福祉の増進を図ることを目的として設置されています。

場 所 太宰府市白川2番3号 TEL:923-3230
(まほろば号の「市役所前」バス停から
徒歩約5分・男女共同参画推進センター
ルミナスの隣)

対 象 者 おおむね60歳以上の方で、介助の必要のない方、またそれ以外の方もご利用できます。

入 館 料 市内60歳以上……………100円
市内60歳未満……………200円
市外60歳以上……………200円
3ヶ月特別利用券……………2,000円
半年特別利用券……………3,500円
年間特別利用券……………6,000円
(特別利用券は市内60歳以上の方が対象となります)

使用料 ヘルストロン……………50円(入館料別)

開 館 日 月～土曜日 9:30～16:30
(お風呂 10:00～15:30)

休 館 日 日曜・祝祭日・年末年始(12/28～1/4)
他センター指定日

行事のお知らせ

みんなであたしましょう！



岩崎 記代子さん ミニコンサート♪

日 時 平成29年6月20日(水)
10:30～12:00

会 場 老人福祉センター2階
大広間

参加費無料(但し、入館料は別途いただきます)

岩崎 記代子さん

記念館を太宰府に開設し、福岡県を主な拠点として音楽教室や会場参加型コンサートを主催するなど活躍されています。
声を出すことは脳の活性化、認知症予防にもつながります！

【問い合わせ】社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 福岡県太宰府市白川2番10号 TEL:923-3230 FAX:923-0578

寄付のお礼 平成29年3月14日～平成29年5月12日



物品寄付
行政 寄付者名 篠原 司 様
区 筑紫野市

一般寄付
行政 寄付者名 諫山 敏雄 様
区 国分
寄付者名 太宰府市都府楼
団地1・4組 様
行政区 都府楼区

香典返し寄付
行政 寄付者名 和田 善助 様
区 吉松区
行政 寄付者名 和田 善助 様
区 吉松区
行政 寄付者名 和田 善助 様
区 吉松区

～皆様からの善意によるご寄付をお願いいたします～

寄付をされると税の控除が受けられます！

詳細は社会福祉協議会へお問い合わせください。

一般寄付

「ご寄付」をお考えの場合は太宰府市社会福祉協議会へ

太宰府市社会福祉協議会へのご寄付は、地域福祉活動を推進する上で貴重な財源につながっています。

香典返し寄付

「香典返し」は太宰府市社会福祉協議会へ

ご会葬いただいた方へ『香典返し』をする代わりに『故人様の遺志を地域の福祉活動へ』とご寄付をいただいているものです。「ご寄付」をいただいた場合、ご希望があればご家族様に代わり挨拶状・礼状などの印刷もさせていただきます。

寄付に関する問い合わせ

〒818-0102 太宰府市白川2番10号 太宰府市総合福祉センター内
太宰府市社会福祉協議会 総務課 TEL：092-923-3230

◎ご寄付いただいた方については、感謝を込めて本誌にご芳名掲載させていただきます。（掲載の承諾をいただいた方のみ）
[平成28年度実績]

	件数(前年度比)	金額(前年度比)
一般寄付	22件(12件減)	530,273円(4,884,151円減)
香典返し寄付	16件(増減なし)	695,000円(95,000円増)
合計	38件(12件減)	1,225,273円(4,789,151円減)



平成28年度にご寄付いただきました皆さま、誠にありがとうございます。この紙面にて、お礼にかえさせていただきます。

ご利用ください **総合無料相談**

場 所 太宰府市総合福祉センター 1 階相談室(太宰府市白川2番10号)
問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL：923-3230

名 称	日 程	時 間	内 容	予 約
一般相談	第1～第4 水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不 要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不 要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不 要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不 要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続・離婚・消費生活トラブル等に関する相談 (相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随 時)



前号に掲載しておりましたセブンイレブン様の広告に電話番号の誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

(正) 太宰府三条店 TEL : 922-4212

「ふくしのひろば」設置箇所を拡大中！

喫茶店や美容室、病院の待合室など、「ふくしのひろば」を気軽に手に取っていただけるよう、設置箇所を拡大中です！ぜひご協力をお願いします！

連絡はこちらまで！ TEL : 923-3230



社協だより「ふくしのひろば」に広告を掲載しませんか！



☑フルカラー掲載 だから

お店や事業の紹介にピッタリ！

☑市内全戸配布 だから

PR 効果抜群！(約 30,000 部発行)

☑年間 6 回(偶数月)発行 だから

載せたいタイミングを逃さない！

社協だより「ふくしのひろば」がみなさんの PR をお手伝いします！どうぞお気軽にご相談ください！



「ふくしのひろば」であなたのお店・施設・事業を PR！

●サイズは 1 枠から複数枠まで幅広く対応可能！

(1 枠 15,000 円～)

●年間 2 回以上掲載で掲載料を割引！

(2～5 回掲載で 1 割引／6 回掲載で 2 割引)

【問い合わせ先】太宰府市社会福祉協議会 TEL : 923-3230

赤い羽根自販機の設置・置き換えにご協力ください！



赤い羽根自販機とは…

飲み物を購入すると、その売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。販売業者などが、売り上げに応じて寄付を行い、地域の福祉活動や災害時のボランティア活動の財源として役立てられます。

置いてお得♪

設置・置き換えは、基本無料！
販売手数料に加え、電気代も従来の自販機よりもお得！

買って幸せ♪

売り上げの一部が「赤い羽根共同募金」へ！買うだけでのども心も潤って一石二鳥！

みんなが笑顔に♪

お寄せいただいた募金は「高齢者の見守り・訪問活動」や「子育て支援活動」、「障害者の自立支援」、「災害時のボランティア活動支援」など地域の福祉活動に役立てられています。

【お問い合わせ】福岡県共同募金会 太宰府市支会 (TEL : 923-3230)

